

照明柱基部のモルタル片の落下について

高速都心環状線が通過する名古屋市中村区名駅四丁目において、モルタル片が落下する事案が発生しました。皆様には大変ご心配をおかけしたことをお詫びするとともに、弊社といたしましては、このような事故が発生しないよう、再発防止に取り組んでまいります。

1. 事案確認日時

平成28年6月9日（木） 21時00分頃（17時頃発生）

2. 発生場所

名古屋市中村区名駅4丁目【名古屋市道江川線 笹島中学校前】
（高速都心環状線 環118橋脚付近）

3. 落下物

モルタル片（20 cm×5 cm×2 cm、240 g）

4. 状況

高速都心環状線の照明柱基部のモルタル片が落下し、名古屋市道江川線の路肩に停車中の車両左側に損傷を与えたもの。

なお、乗車されていた方及びその他第三者の方には怪我等はありませんでした。

5. 落下原因

照明柱基部のモルタルの劣化が原因と推測されます。なお、本体構造物には影響はありません。

6. 今後の対応

当該箇所については、直ちに高所作業車により残りの破片を処理し、安全確保を致しております。

なお、今後、同様な事故が発生しないよう、早急に同種の構造物について詳細調査を行い、安全確保のための対策を実施してまいります。



図-1 位置図